

リーディングDXスクール事業【実践事例】

那珂市立菅谷西小学校（茨城県）

【取組内容】「ICTスキル系統表」を用いた情報活用能力の育成

ICTスキル系統表		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
iPad	電源をON・OFFにできる(スリープ除・スリープ状態にできる)	○	○	○	○	○	○
	アプリの起動・終了ができる	○	○	○	○	○	○
	音量の上げ下げができる	○	○	○	○	○	○
	画面のズームイン、ズームアウト、ドラックができる	○	○	○	○	○	○
	電子黒板にミラーリングできる	○	○	○	○	○	○
	スクリーンショットを撮ることができる			○	○	○	○
文字入力	エアドロップ(Air Drop)で写真やファイル等の情報が共有できる				○	○	○
	音声入力ができる	○	○	○	○	○	○
	手書きで文字入力・削除ができる	○		○	○	○	○
	かな入力ができる		○	○	○	○	○
カメラ機能	適切な漢字等に変換することができる(既習の範囲で)		○	○	○	○	○
	ローマ字入力ができる				○	○	○
	コードを読み込むことができる	○	○	○	○	○	○
	写真・動画を撮ることができる	○	○	○	○	○	○
	対象物に応じてズームイン、ズームアウトができる	○	○	○	○	○	○
	いらない写真、動画を削除することができる	○	○	○	○	○	○
	動画の再生、一時停止など必要に応じた操作ができる	○	○	○	○	○	○
	タブレットを対象物の動きに合わせて撮影することができる	○	○	○	○	○	○
	写真や動画をトリミングすることができる			○	○	○	○

各学年で身に付けて
おきたいICTスキル系
統表を作成



タブレット端末のカメラ機能を
活用した授業



電子黒板を用いての
プレゼン発表



Googleフォームを用いた学校
生活アンケートの回答

発達段階を考慮したICTスキルの習得の実現

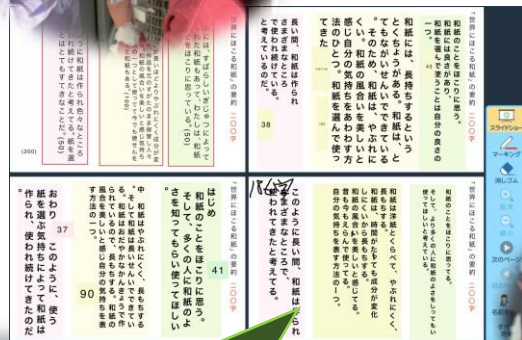
【取組内容】「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた段階的な指導の工夫

第1学年生活科（かぜとなかよし）

自己の課題設定、協働的な学びの第一歩として、フォームにて「今日作るもの」を送信→スプレッドシートに表示。表を参考に、作り終わった児童に作り方を聞いたり、よく回るコツを教えてもらったりしていた。



	Form_Responses1				
1	なまえ	な	なにをつくって	2つめ	3つめ
2	01 あ		かざぐるま	2つ目	3つ目
3	02 い		かざわ	かみひこうき	3つ目
4	03 い		かざわ	2つ目	3つ目
5	04 い		かざぐるま	2つ目	3つ目
6	05 い	た	かみひこうき	2つ目	3つ目
7	07 大		かざわ	かざぐるま	3つ目
8	08 大		かみひこうき	2つ目	3つ目
9	09 か		かざわ	かざぐるま	3つ目
10	10 木		かみひこうき	2つ目	3つ目
11	11 木		かざぐるま	かざわ	3つ目
12	12 く		かざわ	かざぐるま	3つ目
13	13 す		かざぐるま		



第6学年体育（陸上競技）

気付いたことや上手くいかなかったことを情報共有ツールに入力する。コメントしたりアドバイスし合ったりすることで協働的に学ぶ。

中学校
進学



第4学年（中心となる語や文を見つけて要約し、調べたことを書こう）

工芸品の魅力について書かれた文章を要約する。学習支援ツールのグループ学習機能を使い、グループの友達と共有してよりよいものにする。

[illegible]

第1学年国語（どうぶつの赤ちゃん）

「どうぶつの赤ちゃん」の学習を踏まえ、他の動物の赤ちゃんについても調べる学習。調べている動物をスプレッドシートに表示しておいた。回を重ねる毎に、同じ動物を調べている友達や進度の早い友達に気軽に相談しにいけるようになった。

第6学年体育（バレーボール）

課題を各自設定してから学習に臨む（個別最適な学び）。課題と振り返りをスプレッドシートにまとめ、共有し、助言し合う（協働的な学び）。

入学

リーディングDXスクール事業【実践事例】

那珂市立菅谷西小学校（茨城県）

【取組内容】 校務のDX

校務用ポータルサイトの活用

Googleサイトを活用し、校務用のポータルサイト(左図)を作成した。本サイト上には、次のようなアプリやリンクの入口を一元化してある。

- ◆ 出席・欠席・早退連絡(スプレッドシート)
- ◆ 各種行事反省(フォーム)
- ◆ 職員連絡会要項(ドキュメント)
- ◆ 各種会議要項(ドライブ上に保存)
- ◆ 今日の予定(スライド)
- ◆ 児童家庭地図(マップ)

